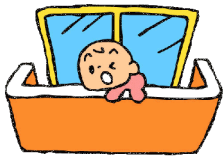


9月 9月になりましたね。

9月になり、少しは暑さも和らいできたように感じますが、まだまだ油断はできません。外出の際には、帽子やハンカチ、水筒など、暑さ対策を忘れないようにしましょう。

また、この時期は、子どもでも夏の疲れが出てくるようです。夏の疲れ回復のためには、一つめは、生活のリズム（早寝、早起き）をつくること。二つめは、一日の始まりの朝食を大切にすることです。忙しいときはついパンや牛乳のみ…となりがちですが、おかずもしっかりと摂るように心がけたいですね。

～子育てワンポイントアドバイス！～ -1歳から2歳児の世界-



1歳頃になると、赤ちゃんはつかまり立ちから一人歩きなど、動きも活発になり、また、言葉もでてきます。子どもは歩けるようになると、自分の意志で好きなところに行き、好きなことをするようになります。しかし、家の中でも危険がいっぱい。常に目を離さないようにしましょう。

さらに、言葉が出はじめると、親はつい言葉だけによるコミュニケーションをとりがちですが、親子のコミュニケーションの基本は、心と体のふれあいです。子どもとしっかり向き合い、子どもの気持ちをつかんでください。1歳から2歳にかけて、しつけが始まります。しつけは基本的な生活習慣を身につけさせることです。この頃の子どもの「自分でする」「一人でできた」という意識を上手に利用しながら、親子ともに失敗や挫折の経験を重ねつつ、ゆとりを持って、じっくり、ゆっくりと進めたいものですね。



～ 子育て支援センター「でんでんむし」の8月の主なイベントから ～



「ママカフェ」 9日

この日第2回ママカフェを行いました。今回は6組の参加でした。お茶を飲み、お菓子をつまみ…。アットホームな中で、ワイワイガヤガヤ…。ゆったりとまったりと過ぎゆく時間の中で、楽しいひとときを過ごしました。最後に記念写真を撮りました。ご参加ありがとうございました！



「子育て講話」 8日 ～読み聞かせでつなぐ家族の心～

講師の先生は佐賀女子短期大学の白根恵子先生でした。手遊び(わらべうた)から始まり、楽しいムードの中で、講話が始まりました。講話では実際に読み聞かせや、絵本の紹介もあり、お母さんも子どもも真剣に聞き入っていました。白根先生のお話の中で、「絵本の読み聞かせは子どもにとっては遊びとともにスキンシップである。」「絵本の読み聞かせは心の根っこ(例えばかけがえのない存在としての自分)が育つ。」などが印象に残りました。すばらしいお話でした。



「子育てイベント(食育)」30、31日 ～ピザを作ろう～

当日は「ピザを作ろう～親子と一緒にトッピング～」という内容でした。今回は、ピザの上のせるトッピングを親子で考え、おいしいピザをつくりました。親子で楽しいひとときを過ごすことができました。参加者からは「もちもちしてすごくおいしかった。」「子どもも自分で好きな具をトッピングして楽しかったよ



で、いつもは食べないピーマンも食べてくれた。」なども好評でした。



- 6日 10:30～「子育てイベント(食育)」
・内容:「とりわけで手間なし離乳食」
・講師:佐賀女子短期大学 専任講師 小島菜実絵先生
- 11日 14:30～「食育相談会」
・講師:佐賀女子短期大学 専任講師 小島菜実絵先生
- 13日 10:30～「赤ちゃん広場」
・講師:佐賀女子短期大学 専任講師 小島菜実絵先生

※ファミリーサポートセンター(にじいろ)、利用者支援事業(バラン)と共催

20日 10:30～「お誕生日おめでとう」
※全ての講座、イベントで託児あります。
[Tel 0952-37-1117](みんな・いっしょに・しるいな)

☆連絡先:多久市児童センター内「子育て支援センター」☆